

3・4月の催し物ご案内

タイトル	内容	日時	場所	対象(定員)	料金	備考
プラネタリウム	新しくなったプラネタリウムの投影がいよいよ始まります。	4月14日(木)～	プラネタリウム	各回200名	無料	詳細は「プラネタリウム利用案内」の面をご覧ください。
科学館観望会	観望対象: ①木星・オリオン座など冬から春の星座の星 ②木星、しし座など春の星座の星	①3月 5日(土) 19:00～20:30 ②4月30日(土) 20:00～21:30	科学館駐車場	—	無料	直接お越しください。
札幌市天文台 夜間公開	観望対象: ①月、木星、しし座など冬から春の星座の星 ②木星、ふたご座などの冬から春の星座の星	①3月18日(金)～ 21日(月・祝) ②3月25日(金)～ 27日(日) 19:00～21:00	札幌市天文台 札幌市中央区 中島公園1-7 (コンサートホール Kitaraとなり)	—	無料	札幌市天文台 TEL: 011(511)9624 直接お越しください。
	観望対象: ①月、木星、しし座など春の星座の星 ②木星、うしかい座など春の星座の星	①4月15日(金)～ 17日(日) ②4月29日(金・祝)～ 5月 1日(日) 20:00～22:00				
移動天文台	市内各地に天文車や天文指導員が伺い、みなさまが主催する星空観望会をお手伝いします。	—	札幌市内 各地	札幌市内で 星空観望会を実施する団体 30～120名	無料	4月5日(火)から受け付けを開始します。 申し込み方法が変更されています。 詳細は 青少年科学館 HPをご覧ください。

札幌市天文台の夜間公開

望遠鏡で星を見てみたい!けれど、望遠鏡は持っていないし、星のこともよくわからない…。そんな方はぜひ、札幌市天文台の夜間公開へお越しください。

専門のスタッフが望遠鏡を操作して、みなさんに星をお見せします。曇りや雨の日でも、星や宇宙へのギモンにお答えしたり星のお話をしたりと、興味に合わせて楽しむことができます。また、昼間の公開では、主に太陽の観望を行っています。街中の天文台から、宇宙に触れてみませんか。

【札幌市天文台】

★夜間公開：3・4月の日程は、上の表をご覧ください。

その他の日程はHPなどでご確認ください。

★昼間公開：10:00～12:00、14:00～16:00

★アクセス：地下鉄南北線「中島公園駅」
3番出口より徒歩5分。
コンサートホールKitara となり

★休 台 日：月曜日、火曜日午後、祝日の翌日、年末年始

★お問い合わせ：011-511-9624



プラネタリウム利用案内

新プラネタリウム、始動!!

2015年11月からお休みしていたプラネタリウムは、この春新たな機器に生まれ変わってついにオープンします。美しい星空と新しい空間で、みなさんをお待ちしています。

土日とGWはプラネタリウムへ行こう!

この期間は、普段よりも多く投影を行います。どうぞお越しください!

いつもの プラネタリウムに もう1回!	4月 6回投影日	16(土)、17(日)、23(土)、24(日)、29(金・祝)、30(土)
	5月 7回投影日	1(日)～5(木・祝)、7(土)、8(日)、14(土)、15(日)、21(土)、22(日)、28(土)、29(日)

新番組も登場!



コラム ケイロンⅢのすごいトコ 第1回

ケイロンⅢは、これまでの1万倍、およそ1億個の星を映し出すことができます。天の川は星で描かれ、星の色までひとつひとつ再現されています。より実際の見え方に近く美しい星空を、ぜひみなさんの目でご覧ください。



超精密に、星が刻まれています。

●プラネタリウム入場時刻(4・5月)

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
4月	平日・土日・祝	10:15	11:30	12:45	14:00	15:15	16:30 ※土日祝日のみ	
	平日	9:10	10:25	11:40	13:00	14:15	15:30	
5月	平日	9:10	10:25	11:40	13:00	14:15	15:30	
	土・日・祝	9:40	10:50	12:00	13:15	14:30	15:45	17:00 ※土日祝日のみ

※回や曜日によって、内容と投影時間が変わります。詳しくは当館HPをご確認ください。
※発券終了は5分後、開演は10分後です。途中入場できません。(定員各回200名)
※投影が中止になる場合があります。事前にお問い合わせください。

休 館 日	3/7・14・22・23、4/4・11・18・25・26
観覧時間	5月～9月：午前9時から午後5時まで、 10月～4月：午前9時30分から午後4時30分まで (入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下	※()は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。
展示室	700円(500円)	無料	
プラネタリウム	500円(360円)	無料	※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。

— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center
(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目
TEL: 011(892)5004 FAX: 011(894)5445 ホームページ: <http://www.ssc.slp.or.jp/>

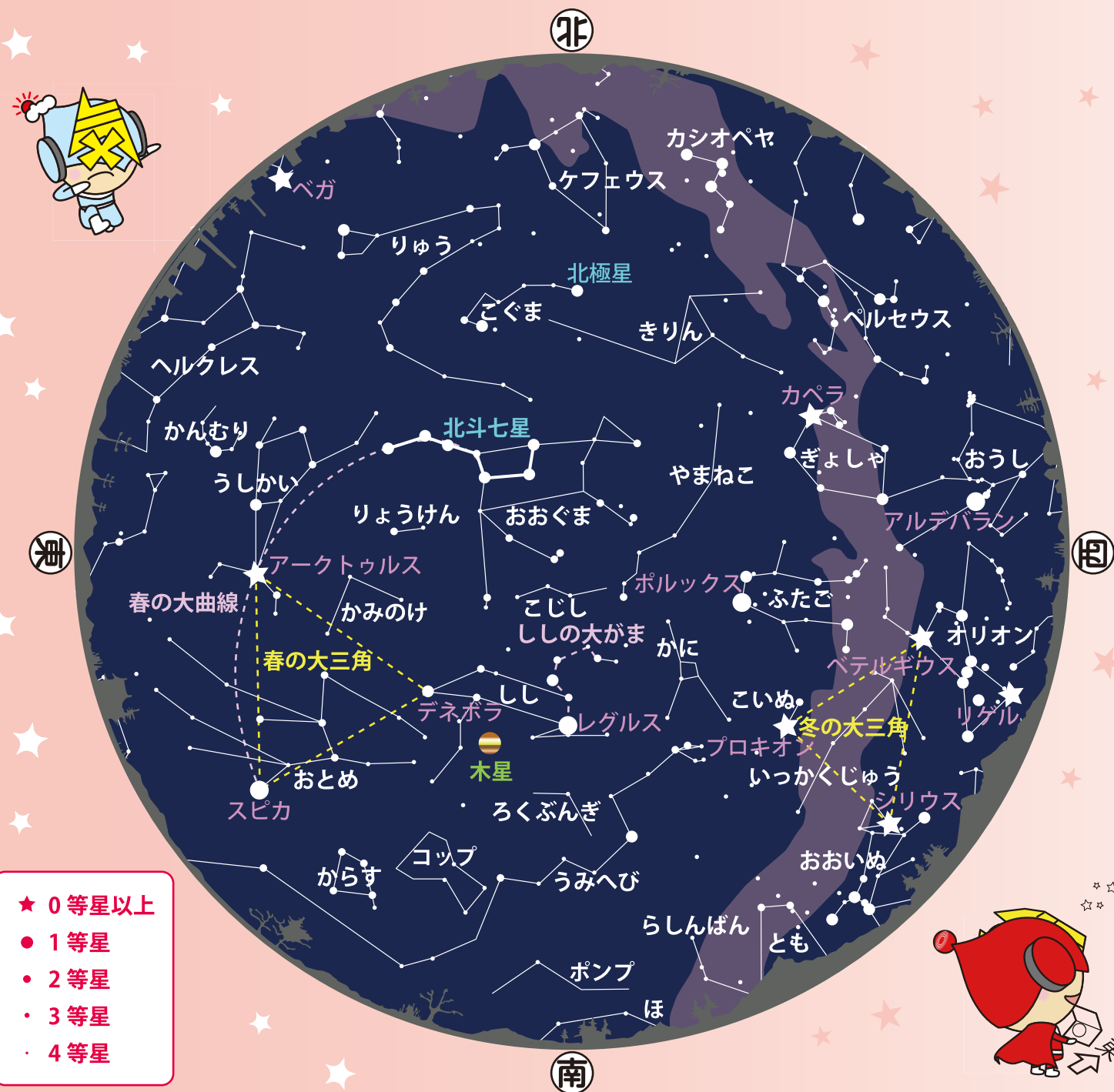


札幌市青少年科学館天文リーフレット

星空散歩

2016年
3・4月号
vol.64





- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

少しずつ暖くなるこの季節、春の星たちが東の空から昇ってきます。スプーンのような星並びの北斗七星から星をたどって、探してみましょう。

スプーンの持ち手のカーブに沿って線を伸ばしていくと、明るく輝く星を2つ見つけることができます。オレンジ色に輝いて見える星がうしかい座の一等星“アークトゥルス”、さらに伸ばしたところで青白く輝いて見える星が、おとめ座の一等星“スピカ”です。北斗七星からアークトゥルスを通り、スピカへと延ばした線は“春の大曲線”と呼ばれています。

このアークトゥルス、スピカと、しし座の2等星“デネボラ”を結ぶと大きな三角形ができます。この星並びは“春の大三角”と呼ばれています。

また、春の大三角の西側には“?”マークを左右裏返したような星並びがあり、“ししの大がま”と呼ばれています。

今年は、ししの大がまとデネボラの上に木星を見つけることができます。

星の見つけ方

- 1.見たい方角を向く。
- 2.左図を見たい方角が下になるように持って、頭の上にかざす。
- 3.星を見つける。

星図のように見える時刻

3/1 午後11時ごろ

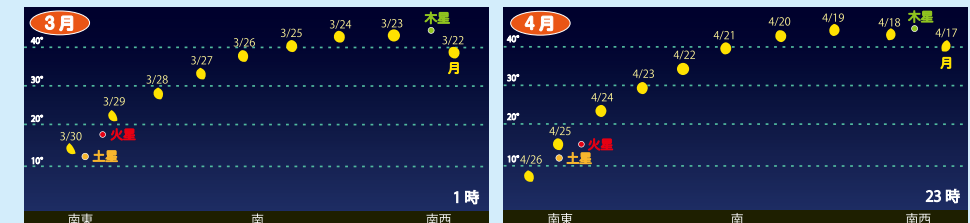
4/1 午後9時ごろ

※惑星の位置は変化するため、4月1日の位置を示しています。

月と惑星のあんない



この時季、夜になると明るく輝く木星を見ることができます。また、夜中から明け方にかけて、火星や土星も空低い所で見る事ができるでしょう。月と惑星が近くに寄り添うのは3月上旬と下旬。4月は中旬から下旬頃になります。少しだけ夜更かしをすると、月と惑星の共演を楽しむことができそうです。



月のかたち

- | | | | |
|------|-----------|------|--------------|
| ○ 満月 | 3/23、4/22 | ☾ 下弦 | 3/2、4/1、4/30 |
| ● 新月 | 3/9、4/7 | ☾ 上弦 | 3/16、4/14 |

旬の話題

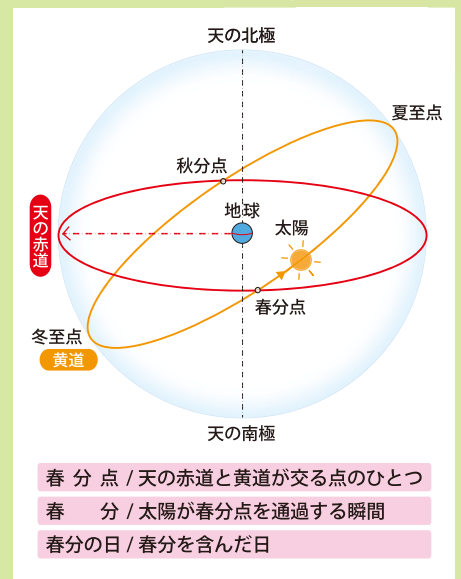
3月20日は春分の日!



★ 春分という言葉、聞いたことはありますか。

天文学では、太陽が「春分点」の上を通過する瞬間が「春分」と定義され、「春分」を含む日のことを「春分の日」と呼んでいます。

太陽の見かけの通り道を「黄道(こうどう)」といい、地球の赤道を天まで延長したものを「天の赤道」といいます。「天の赤道」に対して「黄道」が傾いているため2点で交わります。その交点のひとつが「春分点」です。今年の「春分」は、日本時間の3月20日午後1時29分48秒です。



- 春分点 / 天の赤道と黄道が交る点のひとつ
- 春分 / 太陽が春分点を通過する瞬間
- 春分の日 / 春分を含んだ日